

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

千川通り－1



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」、「尾竹橋通り」、「言問通り」、「墨堤通り」、「多摩堤通り」、「三ツ目通り」、「四ツ目通り」、「早稲田通り」、「浅草通り」、「六本木通り」、「池上通り」、「駒沢通り」、「海岸通り」、「清洲橋通り」、「井ノ頭通り」、「葛西橋通り」、「中野通り」、「平和橋通り」、「大久保通り」、「蔵前橋通り」、「道灌山通り」、「川の手通り」、「自由通り」、「丸八通り」、「新目白通り」、「ゆりのき橋通り」、「方南通り」、「柴又街道」、「中杉通り」と歩いてきました。

今回は「千川通り」を歩きます。千川通りは豊島区南長崎の都道 420 号線の名前のない交差点を起点に、練馬区上石神井の青梅街道の関屋一丁目交差点に至る延長約 9km の道で、暗渠化された千川上水の用地を活用しています。

千川上水は江戸時代に六義園、浅草寺などへの上水として造られ、昭和 40 年代頃からは農業用水として利用されました。写真右上は千川通りの道路名標識（都道 439 号線）です。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。桜の写真は 2024 年 4 月 4 日に撮影しました。

詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[千川通り起点の交差点] 豊島区南長崎六丁目

最寄駅 西武池袋線 東長崎駅

都道 420 号線の名前のない交差点（写真下左）が千川通りの起点です。千川通りは桜並木が多いと聞きました。起点からすぐに桜並木（写真下右）が始まります。



[清戸道と千川上水] 練馬区旭丘一丁目

最寄駅 西武池袋線 江古田駅

すぐに練馬区に入り、桜並木を進むと写真下右の「清戸道の碑」と説明板がありました。



練馬区教育委員会の説明板には「この前の道路を清戸道と言います。清戸道は練馬区のほぼ中央を東西に横断し、区内の延長は約 15 キロになります。東へ行くと目白駅を経て江戸川橋に至り、西へは保谷・東久留米を経て清戸（清瀬市）に達します。大正 4 年武蔵野鉄道（現在の西武鉄道の前身）が開通するまでは、練馬・石神井・大泉から市中に出るのに、この道が最も近道でした。朝早く大根や野菜を積んで街に向かい、昼過ぎには下肥を積んで帰ります。清戸道は練馬の農業にとって、なくてはならない道でした。この道に沿って千川上水が流れていたのが千川通りとも言います。

千川上水は元禄9年（1696）、江戸小石川、本郷など城北方面の飲み水として玉川上水より分水された上水道です。開通から11年後の1707年（宝永4年）上水沿い20カ村の農民の願いで、灌漑用水として利用することが許されました。用水の管理は工事を成功させた功により、代々千川家が当たりました。千川の水を引いた田は1反（10アール）について米3升（5.4リットル）を水料として千川家へ差し出しました。千川の水の恩恵を受けた田は全部で100町歩（100ヘクタール）にも及んだといわれます。この辺りは、「昭和20年代頃から暗渠化が始まりました」と記載。

[武蔵大学] 練馬区豊玉上一丁目 最寄駅 西武池袋線 江古田駅

左側に武蔵大学（写真下左）があります。武蔵大学は東武グループの創始者 鉄道王の根津嘉一郎が社会貢献を目的に創立しています。写真下右は武蔵大学前周辺の桜並木です・寅さん歩 214 東京の学食めぐり—20 をご覧ください。



[桜台陸橋下交差点] 練馬区豊玉上一丁目

最寄駅 西武池袋線 江古田駅



桜台陸橋下交差点（写真下左）で環七通りと交差します。左へ行くと高円寺方面、右へ行くと板橋本町方面です。

[桜の碑] 練馬区桜台一丁目 最寄駅 西武池袋線 桜台駅

左側の桜並木の中に桜の碑（写真下左）がありました。千川通りの桜並木に因んで「桜台」の地名が付けられたことを記念して地元の有志が桜の碑を建てたそうです。しばらくは桜並木を楽しんで歩きます。



写真下右の高架は西武池袋線です。



[練馬消防署前交差点] 練馬区豊北五丁目

最寄駅 西武池袋線 練馬駅

練馬消防署前交差点（写真下左）へ行くと消防署や警察署があります。千川通りを進むと右側は大江戸線と西武池袋線の練馬駅（写真下右）です。



[豊島園通り入口交差点] 練馬区豊玉六丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 練馬駅

豊島園通り入口交差点（写真下左）を左へ行くと練馬区役所（写真下右）です。練馬区役所は1996年（平成8年）3月に竣工、地上21階、地下3階で東京23区の区役所では文京区役所（文京シビックセンター）に次ぐ高さです。

寅さん歩 247 官公庁の食堂めぐりー25 練馬区役所をご覧ください。

右へ行く豊島園通りは豊島園を経て環八通りに合流します。

豊島園は1926年（大正15年）開園の日本で最古の遊園地の一つでしたが、2020年（令和2年）8月31日で閉園。2023年（令和5年）6月ハリー・ポッターの屋内テーマ施設が開業している。



千川通りは直進ですが、目白通りの手前を右へ行く道（写真下）が豊島園通りです。



[豊玉北六丁目交差点] 練馬区豊玉六丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 練馬駅

豊玉北六丁目交差点（写真下右）で目白通り（都道6号線）と交差します。左へ行くと飯田橋方面、右へ行くと谷原方面で、千川通りは直進です。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、バーチャルウォーク「東海道五十三次」京上りに挑戦しています。東海道五十三次はバーチャルウォーク「弥次さん 喜多さんと伊勢参り」で2021年（令和3年）9月から歩きました。

た。寅さん歩 379 令和3年10月から掲載済です。
今回は宿場などを紹介しながらゆっくりと歩きます。

2023年8月8日、お江戸日本橋（現在の中央区日本橋一丁目）を出発、2023年11月20日白須賀宿（現在の静岡県湖西市）（江戸日本橋から276km）に到着しました。各宿場は歌川広重の浮世絵（無料画像）や宿場などでの話題を紹介し
ます。各宿場については八柳さんからいただいた「完全東海道五十三次ガイド（東海道ネットワークの会）」を参考にしています。



写真左は「白須賀 汐見坂図」
です。高台にある白須賀から海
に下る途中に汐見坂があります。
遠州灘の絶景が知られた場所
でしたがU字型の前景を両側の松
がかたどる遠景のフレームから
海の風景を望みます。



白須賀宿の名物うまいものは
「勝和餅（かちわもち）」です。
小田原北条征伐に向かう豊臣秀
吉が食べ、勝利して縁起が良い
とされとたもち菓子です。その
後、江戸で端午の節句に食べら
れる「柏もち」になったとのこ
とです。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見
つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。
FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コー
スが紹介され、各コースシートが印刷できます。
今回の東海道五十三次のコースシートは1マス2kmを塗りつぶして進みます。
マイペースの散歩で塗りつぶしていく楽しみがあります。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷してご利用ください。

平野 寅次郎 拝